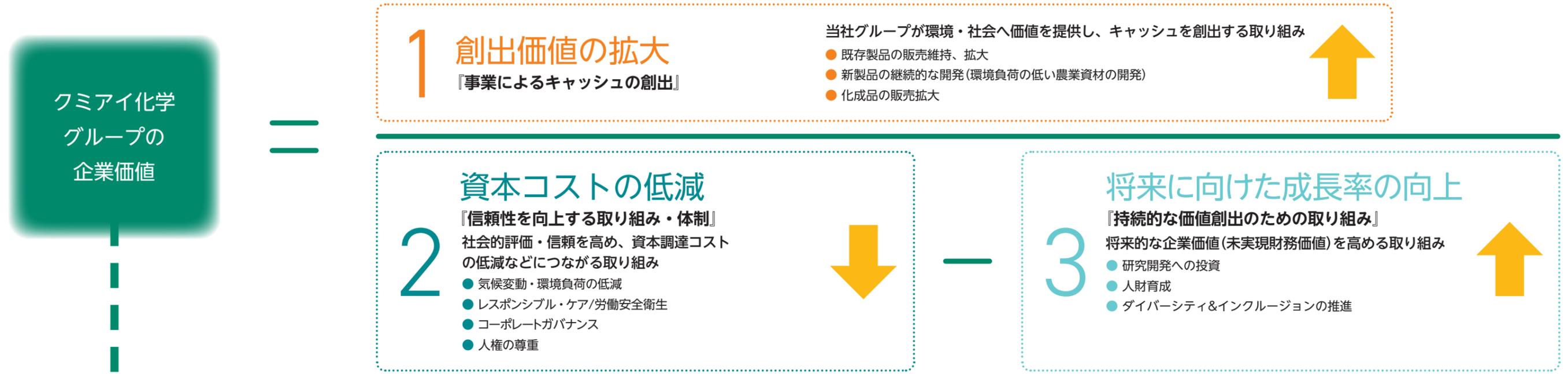


当社グループのESGに関する取り組みがどのように企業価値向上につながるかを企業価値算出式との関係で表しています。



企業価値の向上

- 企業理念 → P.01
- あるべき姿 → P.07
- マテリアリティ → P.19
- 中期経営計画 → P.21
- 価値創造プロセス → P.15
- トップメッセージ → P.09

1. 創出価値の拡大

当社グループが環境・社会へ提供する価値

- 環境負荷の低い農業資材の開発

クミアイ化学グループは「いのちと自然を守り育てる」のテーマのもと、地球規模の問題である「世界の食料安全保障」および「環境の保全」に貢献できる企業を目指し、設立当初から現在まで、より効果が高く安全で、環境負荷の低い農業の研究開発を継続しています。

**アクシーブ\***  
「市販の畑作用除草剤の10分の1程度の薬量で同等以上の効果」を性能目標に開発された畑作用除草剤。



**エコシリーズ\***  
みどりの食料システム戦略のKPIの一つ「化学農薬の使用量（リスク換算）の低減」に寄与する微生物農薬。



環境配慮型製品・サービスの提供  
[https://www.kumiai-chem.co.jp/sustainability/environment/environmental\\_consideration/](https://www.kumiai-chem.co.jp/sustainability/environment/environmental_consideration/)



なつつよし\*  
当社が販売する初めてのバイオスティミュラント。主成分はムラサキの根（紫根）の抽出物（シコンエキス）。



2. 資本コストの低減

信頼性を向上する取り組み・体制

- 温室効果ガス（GHG）排出量削減  
2030年度目標：2019年度比30%削減

GHG排出量（Scope1+2）

年次	2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025	2030(年度)
排出量	67,010	64,025	65,161	66,124	58,178	52,071	47,717	46,906

- 廃棄物ゼロエミッションの推進  
2026年度目標：埋立処分率1%以下

産業廃棄物発生量 / 埋立処分率 (%)

年次	2021	2022	2023	2024	2025
発生量(千t)	4.42	2.10	3.67	5.30	4.87
埋立処分率(%)	0.7	2.2	2.2	1.6	2.6

- TCFD・TNFD提言に沿った情報開示 → P.49
- 生物多様性への貢献  
・クミカ レフュジア菊川・福島町 → P.54

ESGに関する主な取り組み

- レスポンシブル・ケアの取り組み  
・ 全社での労働安全衛生マネジメントシステム(OHSMS)導入  
・ レスポンシブル・ケア世界憲章への署名 → P.55
- 労働安全衛生の推進  
2026年度目標：休業災害件数：0件

休業災害件数(件)

年次	2021	2022	2023	2024	2025
件数	0	1	1	8	3

- コーポレートガバナンスの高度化 → P.67
- 人権の尊重  
・ 人権デュー・ディリジェンスの実施 → P.57  
・ 国連グローバルコンパクトへの参加  
・ 人権教育・研修の実施  
・ ハラスメント研修の実施

2026年度目標：社員カバー率100%  
2025年度実績：社員カバー率100%

2026年度目標：社員カバー率100%  
2025年度実績：社員カバー率100%

3. 将来に向けた成長率の向上

持続的な価値創出のための取り組み

- 人材育成の強化  
従業員1人当たりの研修時間  
2026年度目標：50時間/年
- 特許による競争力強化  
特許保有数
- ダイバーシティ&インクルージョンの推進  
女性従業員比率  
男性の育児休業取得率  
2026年度目標：100%

従業員1人当たりの研修時間

年次	2021	2022	2023	2024	2025
時間	14.24	12.8	24.6	41.7	59.6

特許保有数

年次	2021	2022	2023	2024	2025
特許保有数(日本)	151	147	145	143	132
特許保有数(海外)	937	879	848	855	761

女性従業員比率

年次	2021	2022	2023	2024	2025
男性(人)	124	127	132	153	158
女性(人)	634	631	629	640	641
女性従業員比率(%)	16.4	16.8	17.3	19.3	19.8

男性の育児休業取得率

年次	2021	2022	2023	2024	2025
男性(%)	23.8	24.1	62.5	63.6	92.9
女性(%)	100	100	100	100	100

※目標及び実績のうち、温室効果ガス(GHG)排出量削減はグループ7社(クミアイ化学、理研グリーン、イハラニッケイ化学工業、ケイ・アイ化成、イハラ建成工業、尾道クミカ工業、クミカ物流)が対象、その他はクミアイ化学単体が対象です。